

平成29年度 第41回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

お

男子 女子 1回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

会場 グリーンアリーナ神戸 A コート

チーム名	総得点		総得点	チーム名
大分高等学校	23	12 - 10	18	佼成学園女子高等学校
		11 - 8		
		-		
		-		
		7mTC		

九州ブロック代表の大分と関東ブロック代表の東京・佼成学園の対戦。佼成学園のスローオフで試合

開始。3分⑨番のミドルで大分が先制。佼成も10分までには追い付き、その後は両校とも、相手ディ

フェンスを攻めあぐむ形で得点がなかなか伸びずに1~2点差をくりかしてゲームは進行、しかし前半

終了間近に大分の⑩番、③番が移動からのポストシュートを効果的に決めて、前半は12-10の2点差

で大分がリードして終了。

後半に入り、開始早々佼成は③番のスタンディングシュートで1点差とし、勢いに乗りたいところで

あったが、ペナルティスローが相手GKの好セーブにあたり、相手に退場者がでていた時間帯にも

点差を広げられるという苦しい展開に、逆に大分はよく動いて佼成のやや高いディフェンスをサイド

や速攻でじわじわと崩し、12分過ぎには20-12の8点差として主導権を握った。その後は両チーム

点を取り合う形でゲームは進み、佼成は最後まであきらめずに果敢に攻め続けたが、追いつくことは

できず、結局23-18の5点差で大分が勝利を手にし、2回戦にコマをすすめた。

2018 年 3 月 24 日

記載者氏名 潮海克郎

平成29年度 第41回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

か

男子 女子 1回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

会場 グリーンアリーナ神戸 Bコート

チーム名	総得点		総得点	チーム名
広島山陽学園山陽高等学校	17	5 - 14	27	神戸星城高等学校
		12 - 13		
		-		
		-		
		-		
		7mTC		

広島県代表、3回目の出場となる広島山陽学園山陽高等学校と、地元兵庫県代表、神戸星城高等学

校の対戦。星城のスローオフから試合開始。先制点は星城、速攻から④が決める。その後2点を連取

して3対0となると、山陽がタイムアウトを取る。6分50秒過ぎに逆速攻で山陽が1点を返すが、

後が続かず、早い攻めで果敢にゴールを狙う星城に徐々に差を広げられ18分を過ぎて6対1。その

後、山陽は3点を返すが、堅守速攻の星城に着実に加点され、前半は14対5で星城がリードで終了。

後半も先制点は星城。速攻から15点目を取るが、山陽も連続得点で2点を返す。その後は一進

一退の攻防が続く。7分を経過し18対9で星城がリードしたところで山陽がタイムアウトを取るが

流れは変わらない。中盤になり星城は、徐々に足が止まってきた山陽パスワークの乱れをつき速攻で

連続得点し差を広げにかかるが、山陽もあきらめずに反撃し18分を過ぎて22対12で星城リード。

終盤に入っても、果敢に立ち向かってくる山陽に対して、星城はあわてることなく対処し追隨を許さ

ない。最終スコアは27対18で神戸星城の勝利となった。

H30年3月24日

記載者氏名 正田 慎

平成29年度 第41回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

男く

男子・女子 1 回戦 ・準々決勝 ・準決勝 ・決勝

会場 神戸国際大学附属高等学校

チーム名	総得点		総得点	チーム名															
洛北高校	<u>31</u>	<table border="0"> <tr> <td>11</td> <td>—</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>—</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">7mTC</td> </tr> </table>	11	—	9	20	—	6	—	—	—	—	—	—	7mTC			<u>15</u>	法政第二高校
11	—	9																	
20	—	6																	
—	—	—																	
—	—	—																	
7mTC																			

1回戦屈指の好カード。前回大会で決勝戦を戦った洛北と法政二の対決。開始直後、法政二 8番吉武が確実に7mTを決め先制。洛北は6番山根、8番木村らの得点で前半12分を6対3と3点リードするも、法政二も2番木村の連打で反撃。序盤は両校スピーディーな白熱した展開。前半17分50秒、洛北は退場者を出し数的不利のピンチとなるが、10番石田の打点の高いミドルシュートで流れを渡さない。法政二は前半終盤、5番矢部、6番加藤の得点で食い下がるも、洛北も連続失点を許さず要所で得点。互いに体を張った固い守りを見せ、11対9のロースコアで前半を折り返す。後半は法政二が4番林の得点で先手を取るも、2番木下の速攻、10番石田のミドルで洛北が連続得点。法政二は約10分間得点できない苦しい時間が続き、10分44秒にT0。T0直後のOFで法政二6番加藤が得点し、盛り返すかに思われたが、洛北は10番石田のカットイン、2番木下の滞空時間の長いサイドシュートなどで着実に得点を重ねる。豊富な運動量の相手DFを攻めきれない法政二に対し、速攻による連続得点、鉄壁のセットDF、GK藤坂の好セーブなどで後半中盤に突き放した洛北が、実力校同士の白熱した対決を制した。

30年 3月 24日

記載者氏名 山本 紘輝

平成29年度 第41回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

う

男子 ・ 女子 1 回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

会場 神戸市立中央体育館

コート

チーム名	総得点		総得点	チーム名
大同大学大同	19	9	11	瓊浦
		10	18	
		—	—	
		—	—	
		—	—	
		7mTC		
			29	

激戦区愛知県の大同大学大同と、九州ブロック準優勝の瓊浦の対戦。瓊浦スローオフで試合開始。瓊

浦No.13 棚町のサイドシュートで先制し、5連続得点。瓊浦DFの厳しいチェックに大同OFは攻めあ

ぐね、瓊浦 GK 加藤も好セーブを連発し、瓊浦ペースで試合が進む。大同はNo.4 山田が相手 DF と競り

合いながらのシュート、No.11 村瀬のロング、No.8 大野のパスカットからの一人速攻で4連続得点。前

半終了間際には、No.2 竹内からNo.8 大野へのスカイプレーが決まり、大同が流れをたぐり寄せて前半が

終了。

前半からの流れのまま大同ペースで後半が始まったが、瓊浦No.7 酒井のカットイン、No.10 林が相手

ミスからボールを奪い一人で持ち込むなど、連続4得点で試合の流れを引き戻した。その後は一進一退

のゲーム展開となるが、瓊浦は要所で得点を重ね、終了間際にはNo.13 棚町の連続得点で差を広げ、大

同を突き放し、二回戦に駒を進めた。

30年 3月 24日

記載者氏名 沖野 勝洋